

## 抗議文

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 閣下

我が国を含む国際社会が強く自制を求め中であって、2月24日、貴国がウクライナへの本格的な軍事侵攻を開始したとの情報に接しました。

今や、侵攻はもはや侵略と化し、民間人を含め、多数の犠牲者を出し続けている様子が、連日報道されています。3月2日には、首都キエフの情勢は極度かつ急速に緊迫化したとして、外務省が日本大使館の一時閉鎖を発表するなど、一刻の猶予もままならない事態となっています。

武力による貴国の侵略は、独立国家であるウクライナの主権及び領土の一体性を侵害する明白な国際法・国連憲章違反であり、世界の安全保障と国際秩序を著しく脅かすこの暴挙を、断じて容認できません。

いかなる国であろうとも、力による一方的な現状変更は断じて認められるものではありません。

ここに、貴国に対し、ウクライナへの侵略を強く抗議するとともに、国際法を遵守し、即時に攻撃を停止し、ウクライナ領土から軍を完全に撤収することを、強く求めます。

2022年3月2日

日本国 大阪府 吹田市議会議長

石川 勝